

市議会

伊勢崎のさがわかる /

いせさき

第5回
定例会
No.75
2020.1.1

伊勢崎市給水条例の一部を改正する条例案など23議案を可決



- 2 定例会の概要
- 2 主な議案の概要
- 3 一般質問
- 10 常任委員会審査
- 10 特別委員会調査
- 11 議案等の議決結果
- 12 各種お知らせ

新年の御挨拶



議長 新井 智

市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、日頃から市議会に対して、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本市では「伊勢崎をもっと元気に、もっと豊かに、もっと安全に」をまちづくりの基調に実効性の高い施策を展開しており、市議会といたしましても、市民の暮らし最優先の魅力あるまちづくり推進のため、今後ともより一層の努力を重ねてまいります。

どうぞ本年も変わらぬ御支援、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。年頭の御挨拶といたします。

市長から提出された議案 23件
 □ 条例関係 12件
 □ 補正予算 7件
 □ その他 4件

● 11月29日 本会議

- ・ 会期決定(12月16日まで)の21日間
- ・ 会議録署名議員の指名
- ・ 市長提出議案(令和元年度伊勢崎市一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認についてなど4件)を承認及び可決

- ・ 市長提出議案(地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案など18件)の提案理由の説明
- ・ 議案に対する質疑
- ・ 所管の常任委員会に議案等の審査を付託

● 12月3日 本会議

- ・ 一般質問(質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)

● 12月4日 本会議

- ・ 一般質問(質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)

● 12月6日 総務委員会

- ・ 議案の審査 6件

● 12月9日 文教福祉委員会

- ・ 議案の審査 1件
- ・ 所管事務調査 4件

● 12月10日 経済市民委員会

- ・ 議案の審査 1件
- ・ 所管事務調査

● 12月11日 建設水道委員会

- ・ 議案の審査 7件
- ・ 所管事務調査

● 12月19日 本会議

- ・ 常任委員会の委員長から審査結果の報告
- ・ 市長提出議案(裁判上の和解について1件)の提案理由の説明
- ・ 議案等の審議(結果は11ページに記載しています)

主な議案の概要

伊勢崎市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例案

関係法令の一部改正により、会計年度任用職員に関し必要な事項を定めることに伴い、制定の必要を認めましたものとす。

伊勢崎市奨学資金基金条例の一部を改正する条例案

伊勢崎市奨学資金基金の運用の見直しに伴い、改正の必要を認めましたものとす。

伊勢崎市交通指導員条例を廃止する条例案

関係法令の一部改正により、非常勤特別職として任用している交通指導員を廃止し、当該業務を委託することに伴い廃止の必要を認めましたものとす。

せて、附則において伊勢崎市交通安全条例の一部改正を行うものです。

伊勢崎市ふれあいセンター条例の一部を改正する条例案

伊勢崎市ふれあいセンター別館を廃止することに伴い、改正の必要を認めましたものとす。

伊勢崎市給水条例の一部を改正する条例案

水道料金を改定すること及び水道料金の表の表記を改めることに伴い改正の必要を認めましたものとす。将来にわたり安全で安心な水道水を供給し続けていくのに必要な費用を賄うため、基本料金を引き上げることにより、平均使用水量において10%程度の値上げを行うものです。

令和元年度伊勢崎市一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について

歳入歳出予算にそれぞれ1347万円を追加し、その総額を777億7072万8000円としたものです。

内容は、豚コレラ対策として、野生動物侵入防止柵設置事業費補助金等の追加で、財源は財政調整基金繰入金を充てるもので、地方自治法第179条第1項の規定により10月16日付けで専決処分したものです。

令和元年度伊勢崎市一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算にそれぞれ20億5000

円を追加し、その総額を777億7072万8000円としたものです。

令和元年度 各会計補正予算		(単位：千円)		
会計名	補正前の額	補正額	計	
一般会計(第4号)	77,757,258	13,470	77,770,728	
一般会計(第5号)	77,770,728	2,005,902	79,776,630	
特別会計	小型自動車競走事業費(第2号)	16,023,964	1,477,822	17,501,786
	下水道事業費(第2号)	3,474,475	3,100	3,477,575

万2000円を追加し、その総額を797億7663万円とするものです。内容は、人事院勧告による改定や人事異動等による人件費の調整をはじめ前年度の精算に伴う返還、今後の執行見込額の変更に伴う自立支援給付事業障害児福祉事業、生活保護費、疾病予防事業等の増額、また令和2年度の教科書採択替えに伴う教育振興事業の増額等が主なものです。

問 予算編成の基本方針は

答 5つの重点政策に引き続き取り組みます

令和2年度予算編成について

問 令和2年度は、第2次伊勢崎市総合計画後期基本計画の初年度となるが予算編成の基本方針は。

答 平成から令和の時代へと移り、消費税等の引き上げや幼児教育・保育の無償化、法人及び自動車等関連税制の見直しなど、地方財政を取り巻く環境は大きく変化し続けています。

このような中、新年度の予算編成については、財政規律を堅持し、持続可能な財政運営を図るため、財政調整基金現在高の確保や扶助費などの多額の社会保障関係費及び施設の老朽化に伴う更新費用等に対応するための経常的な一般財源の確保に向けて、全市の全ての事業を対象として、既存事業の見直しに取り組んでいます。

新年度の予算規模は、本年度一般会計当初予算額753億円をやや下回る見込みですが、市税をはじめとする財源の捕捉や限りある財源の効率的かつ効果的な配分に努めながら、5つの重点政策である「福祉・地域医療の充実」、「地域経済の活性化」、「安心、安全なまちづくり」、「教育・スポーツ・文化の振興」、「行政改革の推進」に引き続き取り組み、本市の将来都市像である「夢のくまみ安心して暮らしせる元気都市いせさき」の実現を目指していきます。

ます。

問 各会派からの要望の対応は。

答 各会派からの要望については、いずれの施策も市民福祉の向上及び市政発展に寄与するものとして、大変重要な提言であると受け止めています。要望については、全ての部局長に通知し、組織的に共有を図っており、限られた財源の中ですが、各会派の要望を念頭に置き、市民の皆様視点に立った市民の暮らし最優先の思いやり行政を基調とし、将来にわたって人口の減ることのない元気であり続ける伊勢崎市を目指し、予算を編成していきます。

その他の質問

- 増水時に対応可能な水路整備について
- 外環状道路の整備について



持続可能な財政運営を

問 今後の整備方針は

答 公園として検討していきたいと考えています

赤堀いこいの森公園グラウンドゴルフ場について

問 赤堀いこいの森公園グラウンドゴルフ場は現在使われていませんが、設置の経緯は。

答 赤堀いこいの森公園は、町民福祉の向上及び健康の増進を図るため、赤堀町ふるさとづくり事業計画に基づき、平成9年度から平成12年度にかけて、早川沿いの町有地であった保安林内に、9ホール、998平方メートルのグラウンドゴルフ場や遊歩道、あずまや等を整備しました。

問 利用の経過は。

答 設置当初は利用があったようですが、日照不足による芝生の生育不良や、グラウンドゴルフのルール上、試合中にコース上の落ち葉を移動できないこと、平成12年度に五目牛町に赤堀グラウンドゴルフ場が開場した影響等の理由により利用されなくなりました。

問 今後の整備方針は。

答 貸し出し実績の確認はできませんでしたが、赤堀地区においては、かねてより地域の皆様からグラウンドゴルフ場整備に関する御要望をいただいております。設置場所等について地元関係団

体等と協議を行ってきました。その中で、当初は、赤堀いこいの森公園での整備も検討されましたが、この場所は公園内であること、保安林の指定により樹木の伐採が制限されていることなどの課題があることから、今後は公園として、地元区長会や地域住民の皆様御意見を伺いながら、整備方針を検討していきたいと考えています。

問 今後の課題として、グラウンドゴルフ場を整備する可能性は。

答 赤堀地区のグラウンドゴルフ場の整備につきましては、赤堀地区で一本化した答えをお聞かせいただければと思います。

その他の質問

- 工場等の進出による効果について
- 雪対策について



赤堀いこいの森公園グラウンドゴルフ場



問 電気及びガス事業者との連携体制は

答 災害時における協定を締結しています



伊勢崎クラブ 吉山 勇

防災対策について

問 自助の啓発と共助体制への支援の取り組みは。

答 自助については、市の広報紙への防災特集の掲載、防災週間のイベント開催及びSNSを利用した情報発信、出前講座等で啓発を行っています。共助については、災害図上訓練DIGと避難所運営ゲームHUGを開催し、訓練を通して自主防災組織の防災力の向上を図っています。今後は、地域の防災士の御協力を得て、訓練の開催方法を工夫することにも、自主防災組織への参加を促すことにより、地域の防災力の強化を図っていきます。

問 河川の氾濫や冠水などの危険箇所の把握と災害予防の進捗状況は。

答 台風19号により把握された河川等の危険箇所のうち、国及び県が管理する一級河川については、河床掘削、河川敷の樹木伐採等、河川改修による災害予防の実施を国及び県に対して要請し、本市においても、適切な維持管理や整備の推進により災害に備えています。本市が管理する河川等の整備については、平成27年度から平成30年度までを計画期間として、伊勢崎南部第二工業団地内の冠水対策事業を実施してきたところです。



地域の防災力の強化を

問 電気及びガスなどのライフライン事業者との連携体制は。

答 災害時における協定を電気及びガス事業者と締結し、平常時から伊勢崎地区埋設物災害防止連絡協議会において、定期的な情報交換や工事を行う際の道路の埋設状況の確認及び現地立会を実施し、連携を図っています。

その他の質問

公共交通網の充実について

問 地域猫活動への本市のかかわり方は

答 広報等への掲載を検討したいと考えています



伊勢崎クラブ 須永 聡

人と動物がともに暮らせるまちづくりについて

問 県が行っている地域猫活動の内容及び本市のかかわり方は。

答 地域猫活動とは、地域の住民グループ、動物愛護団体等のボランティア及び県が一体で取り組む野良猫対策で、本市では、7地域の登録があります。住民グループが飼い主のいない猫を捕獲し、県及び群馬県獣医師会が費用を負担して不妊去勢手術を行い、捕獲した場所に返します。また、住民グループが、決まった場所での餌やりや排泄物の処理に取り組むことで、無責任な餌やりや繁殖を防ぐことにつながり、野良猫による問題を減らす効果が期待できます。本市では、市ホームページで活動概要の周知、窓口で制度の説明申請書類の配布及び猫に関する相談に対応しており、今後は広報等への掲載も検討していききたいと考えています。

問 公益財団法人どうぶつ基金が、飼い主のいない猫に関する苦情や殺処分削減に寄与する活動を行っているが、本市の取り組みは。

答 公益財団法人どうぶつ基金は、飼い主のいない猫に対する無料不妊去勢手術事業を行っています。本事業は個人が行政を通して申請することが可能



VMAT (災害派遣獣医療チーム)

であることから、本市においても地域猫活動を補完する位置づけの事業として、活用を検討していきます。

問 被災動物への対応として、本市とVMATとのかわり及び獣医師会との協定締結の考えは。

答 伊勢崎市民病院災害医療活動訓練では、災害発生時に活動する災害派遣獣医療チーム、いわゆるVMATも参加して実施しています。獣医師会との協定については、現在、県と群馬県獣医師会が協定を結んでいるため、本市と獣医師会伊勢崎支部との災害時の協定は締結していませんが、今後も要請があれば協議を進めていきます。

その他の質問

空家等対策について

シェアリングエコノミーについて

問 家族葬専用式場の整備の考えは

答 今後慎重に研究してまいります



伊勢崎クラブ 新藤 靖

いせさき聖苑及びさかい聖苑について

問 葬儀形態の多様化により家族葬専用式場の整備が必要と考えるが、本市の考えは。

答 近年近親者だけで執り行われる家族葬が増加傾向となり、市内の複数の民間葬祭業者が家族葬に対応した式場を整備していると承知しています。既存の聖苑内に家族葬専用式場の整備を図るには、動線及びスペースの確保が困難であることから、今後慎重に研究してまいります。

問 聖苑駐車場に防犯カメラ及び防犯灯を設置する考えは。

答 現在、聖苑駐車場における車上荒らし等の防犯対策として、駐車場における看板設置や職員による駐車場の巡回などの注意喚起を行っています。今後は、聖苑内にあるコインロッカーの利用促進や警察と連携して巡回警備を増やすなど、利用者の皆様が施設を安心して御利用いただけるよう防犯対策を強化するとともに、防犯カメラ及び防犯灯の設置について検討してまいります。

減災のためのリスクコミュニケーションについて

問 防災力強化や減災のために、市民

問 防災力強化や減災のために、市民



いせさき聖苑

その他の質問

幼児教育・保育の無償化について

小・中学校におけるエアコン整備について

問 令和10年の国体に向けた施設整備の考えは

答 県と連携し必要な整備を進めてまいります



伊勢崎クラブ 細谷 泰治

華蔵寺公園運動施設の将来像について

問 令和10年開催予定の第83回国民体育大会に向けた施設整備の考えは。

答 前回のあかぎ国体の際、本市が会場となった競技は、バレーボールとソフトボールで、華蔵寺公園運動施設内の市民体育館及びソフトボール場を会場として行われました。第83回国民体育大会においても、既存の施設で開催可能な競技を誘致することを基本とし、華蔵寺公園運動施設が抱える駐車場不足等の課題も視野に入れながら県と連携し、必要な整備を進めていきます。

施設ことの改修の経過は。

答 市民体育館は、平成24年度から平成25年度にかけて耐震改修工事とあわせてエレベーター棟設置工事等の大規模改修工事を行い、第二市民体育館も平成23年度に耐震改修工事を実施しています。また、陸上競技場は、平成29年度から昨年度にかけて耐震改修とあわせてバリアフリー化やトイレの洋式化など、大規模改修工事を行い、ただでも快適に利用できる施設としてリニューアルしました。ほかに、野球場のスコアボード改修工事やラバーフエンス改修工事、庭球場のコート整備工事等、順次改修工事を実施しました。

その他の質問

北部環状線整備について

伊勢崎地方卸売市場について



華蔵寺公園運動施設



問 教育職員の働き方改革への取り組みは

答 地域や家庭の理解を得て取り組んでいます



伊勢崎クラブ 藤生 浩二

教員の働き方について

問 教育職員の働き方改革の柱の一つでもある、勤務時間の上限に関するガイドラインへの対応は。

答 本市では、県が策定した群馬県立学校の教育職員の勤務時間の上限に関するガイドラインを踏まえ、伊勢崎市立学校の教育職員の勤務時間の上限に関するガイドラインを本年度中に策定し、令和2年度からの施行を予定しています。

ガイドラインでは、教員の1カ月当たりの時間外勤務を45時間以内、1年間では360時間を超えないようにすること等、具体的な上限時間の目安を明示するとともに、教員の休憩時間や休日の確保、年次有給休暇取得の促進等についても示したいと考えています。

また、実効性を確保するために、職務に専念できる環境の確保、部活動の負担軽減、長時間労働の改善等、働き方改革を進めることを定めたいと考えています。

問 働き方改革と教育の質の確保への取り組みは。

答 本市では、教育の質を確保するために、地域や家庭の理解を得ながら、働き方改革に取り組んでいます。各学校では、校時表の見直し、行事の精選、



ガイドラインに沿った働き方改革を

校務支援員等の人材の効果的な活用を行い、教員が本来業務に充てられる時間を生み出し、児童・生徒と向き合える環境づくりを推進しています。

特に、中学校では、伊勢崎市部活動ガイドラインに基づき、適正かつ効果的な部活動を進めています。

問 夏季休業中における教員の休暇取得促進への取り組みは。

答 長期休業中の会議や研修の削減を実施する等、教員の年次有給休暇取得の促進を図っています。

また、平成28年度から夏季休業中に5日間の学校閉庁期間を設定し、教員が長期休業中に連続した休暇を取得しやすい環境づくりを行っています。

その他の質問

● 農福連携について

問 滞納者への支援の考えは

答 生活再建に関する相談に応じていきます



日本共産党議員団 長谷田 公子

徴税行政の改善について

問 差し押さえの件数が増えており、市民が居住する不動産の公売も目立つが、職場への給与照会や預金の差し押さえをはじめ、生命保険、学資保険を解約し、返戻金を差し押さえる基準は。

答 地方税法等に基づき、滞納者の実情を十分に把握するために調査を実施し、資力があるにもかかわらず納付する意思のない滞納者に対しては、適正に差し押さえを執行しています。

問 生命保険は、解約をしてしまうと同様の保険に入れない方がおり、また、学資保険は、進学できなくなることで納税者としての健全な世帯の経済運営が先々不可能になるケースも考えられるが、こういったことを勘案して差し押さえを行っているのか。個々の職員による判断基準の相違があるように思うが、統一した基準で行っているのか。

答 組織全体で納付する資力や納付する意思など個別具体的な実態や実情を十分に把握し、適正に執行しています。

総務大臣通知の受けとめ方は。

答 総務大臣通知には、滞納者の個別具体的な実情を十分に把握した上で、適正な執行に努めること等が記載されています。今後もこれまでと同様に、

総務大臣通知や地方税法等の規定に基づいた税務執行に努めていきます。

問 長崎市のように困りごと相談連絡票を作成し、滞納者の困りごとを洗い出して支援につなげていく考えは。

答 伊勢崎市債権管理条例に基づき、債務者に著しい生活困窮その他の特別の事情があるときは、当該債務者の生活再建に関する相談に応じていきます。

文書類による連携は行っていませんが、本人の了解のもと、適切に関係部署を案内するよう努め連携を図っていることから、現在は困りごと相談連絡票の導入については考えていません。

その他の質問

● 安心して医療・介護を受けられる体制づくりについて

● 放課後児童クラブについて



滞納者の実情を把握した上での執行を

問 エレベーター防災キャビネット設置の考えは

答 市役所本庁舎に順次設置していきます



党 明 井美晴 公田部

防災について

問 災害やエレベーター故障の時に備え、エレベーター内に防災キャビネットを設置する考えは。

答 市役所本庁舎のエレベーターは6基あり、異常な振動を感じた場合に最寄りの階に緊急停止し扉が開く機能、停電や故障により階の途中で停止した場合に異常を感じする装置や最寄りの階まで運転する装置、管理会社へ連絡が可能なインターホンが装備されています。なお、緊急停止後は、専門技術員による点検と復旧作業を行います。

大阪北部地震では、閉じ込めの救出に最大5時間半を要した事案等も発生していることから、利用者がエレベーターに閉じ込められた場合に備え、飲料水や簡易トイレ等を収納する防災キャビネットを、市役所本庁舎のエレベーターに順次設置していきます。

その他の質問

● 小児発達障害専門外来の設置について

問 境平塚地区にある水門の管理者の台風19号における対応状況は。

答 境平塚地区には、集落の雨水排水を利根川に放流する樋門を1基設置しています。この樋門は、県と本市で策定した樋門・樋管の操作要領に基づき下水道管理課が管理、操作しています。台風19号が接近した当日は、平塚浄化センターに市職員1人と管理業者5



災害時に市民の安心と安全の確保は

問 特別支援学級での体力向上への取り組みは

答 楽しさを実感できるように工夫をしています



平成クラブ 森田 修

小・中学校における特別支援学級の教育について

問 本市における特別支援学級の現状は。

答 令和元年5月1日現在の本市の小・中学校における特別支援学級数及び在籍児童・生徒数は、小学校が67学級で368人、中学校が35学級で173人、合計102学級で541人です。

特別支援学級の児童・生徒への学習指導については、個々の児童・生徒の特性や障害の状況に応じて、指導目標や指導内容などを明確にした個別の指導計画を作成し、特別支援学級や協力学級で授業を実施しています。

問 自立する心を育てるために大事なことは体力であり、毎日学校に通って生活することも訓練だと思うが、特別支援学級での体力向上への取り組みは。

答 特別支援学級の体育の授業では、児童・生徒一人一人に対しての個別の指導計画に基づき、基礎的な技能を練習したり、簡易なルールで楽しさを実感できるように工夫をして指導しています。また、体育の授業に加えて、休み時間等においても、仲間と一緒に体を動かす楽しさが実感できる運動を紹介したり、活動する場や用具を整備したりするなど、日常的に運動に親しむ



自立に向けた体力向上の取り組みを

その他の質問

● 台風19号から得た教訓について

問 特別支援学級の子供たちが将来社会へ出るために、本市が行っている取り組みは。

答 群馬県立伊勢崎高等特別支援学校と連携をとりながら、義務教育の範囲だけではなく、高校教育の部分も入れて、ある程度の年齢になったときに自分で収入を得て自立していけるように、さまざまな学級との協力や小・中学校、高等学校との連携をしています。

指導者については、子供たちの状況を次の学校へ伝えることや、支援について民間の方たちと話し合い、協力できる体制ができています。



ユニバーサルデザイン条例制定の考えは

先進事例を参考に研究していきます



高橋 宜隆

共生社会への契機について

誰もが利用しやすく平等に参加できる環境整備として、本市で現在実施している全ての事業を、2020年東京パラリンピックを機に見直す考えは。本市では、平成18年12月に制定した伊勢崎市民憲章において、市民がお互いを尊重することを規定しており、共生社会の実現を伊勢崎市民が目指すべき重要な考え方として位置づけています。また、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の趣旨を踏まえ、障害をお持ちの方に対し、職員が適切に対応できるよう、伊勢崎市の障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応規程を平成29年2月に制定したほか、職員向けの障害者配慮マニュアルを策定し、共生社会の実現に向けて取り組んでいるところです。

ユニバーサルデザイン条例制定の考えは。



2020年を共生社会を進める契機に

その他の質問

- 令和2年度予算編成に対する考え方について
公共施設について
災害対応のための意見集約について

サウンディング調査についての認識は

有効であると認識しています



いせさき未来 馬庭 充裕

公共施設の管理運営について

伊勢崎市政改革推進計画における使用料等の見直しの進捗状況は。平成27年度から本年度までの5カ年間を目標とした伊勢崎市政改革推進計画では、本年度が料金見直しの実施時期でしたが、国の消費税率等の引き上げ時期が2度延期となったことにより、見直しも延期となっています。消費税率等の引き上げに伴う施設使用料等の見直しについては、本年度実施しましたが、その影響額は一般会計で約363万円を見込んでいます。

料金改定は市民生活への影響が大きいことから、基本方針または利用料適正化計画を策定し、公表や説明をする考えは。

使用料及び手数料の見直しについては、見直しの実施により市民の皆様が御負担を強いられることもあり、算定の基本ルールや基本方針なども含め、説明責任を果たすことにより、市民の皆様が御理解いただけるよう今後再度慎重に検討していきます。

サウンディング調査についての認識は。サウンディング調査は、事業発案段階等において、民間事業者との直接



華蔵寺公園遊園地

その他の質問

- 伊勢崎市戦没者等追悼式について
教職員を守る体制整備について
地域医療体制の推進について

子宮頸がん検診の受診率は

平成30年度は19・9%でした



正論 伊藤 純子

子宮頸がんワクチンについて

子宮頸がんワクチンは、平成25年に定期接種化されたが、接種後の副反応の訴えが相次ぎ、厚生労働省は、ワクチンとの因果関係を否定できないとして、国民に適切な情報提供ができるまでの間、定期接種を積極的に勧奨すべきでないとして判断し、積極的勧奨を見合わせているが、本市における子宮頸がんワクチンの学年別接種人数は。平成25年度は、中学校で1年生345人、2年生55人、3年生12人、高校で1年生2人でした。また、昨年度は、中学校で1年生2人、2年生1人、3年生1人、高校で1年生1人でした。

ワクチンの効力や必要性が問われる中、ワクチンを打てば子宮頸がんにならないと信じる若い女性がいることをツイッターで知ったが、日本は海外と比較して検診受診率が極端に低く、定期的な検診こそが予防になると考えるが、子宮頸がん検診の受診率は。

20歳以上の女性を対象に実施し、受診率は、平成28年度が20・0%、平成29年度と30年度が19・9%でした。

女子中学生に子宮頸がんの正しい情報の伝達を徹底する考えは。学校では、健康教育の一環として、



子宮頸がん検診の受診率向上を

がん予防啓発冊子を中学2年生全員に配付し、周知に努めています。本冊子にはがんの原因や検査方法、治療法等が記載され、子宮頸がんの定期検診とワクチン接種による予防効果や接種後の副反応等についても触れています。

子宮頸がんワクチン接種者の表面化していない健康被害の実態把握のために、追跡調査を行う考えは。

子宮頸がんワクチン接種希望者には、担当窓口の職員から本ワクチンの効果と接種後に起こり得る副反応を十分説明した上で、接種をしていただいています。その際、接種後に健康被害が疑われるような症状が出た場合には、担当窓口への連絡をお願いしています。追跡調査については、今後の検討課題としたいと考えています。

避難所運営マニュアルに行動目的の記述は

目的が分かりやすいよう改善を図ります



こども未来 多田 稔

災害対応について

災害対応の本質は時間との戦いと考えるが、市長の認識は。

自然災害を正確に予測することは困難であり、災害発生時には膨大な災害対応業務の発生や継続すべき通常業務への対応などによる人員の不足、停電や水害などによる物資等の不足も想定されます。被害を最小限にとどめ、災害から市民の皆様様の生命、身体及び財産を守るには、過去の災害で発生した課題や教訓を踏まえ、起こり得る被害をあらかじめ想定し、迅速かつ円滑な災害応急対策が行えるよう、日頃から対策を講じておくことが時間の節約になり、重要なことだと考えています。

避難所運営マニュアルに行動の内容だけでなく、行動の目的を記述することが有効と考えるが、市の考えは。

台風19号での避難所運営等を踏まえ、皆様からの御意見を参考に、避難所の受け付け方法の改善をはじめ、自主防災組織等の避難所運営に携わる方にとって目的が分かりやすく活用しやすいように記述を工夫するなど、より実践的で理解しやすいマニュアルになるよう改善を図っていきます。また、地区で行っている自主防災組織訓練をはじめ、マニュアルを活用した訓練を

実施し、実際の避難所運営に備えていきたいと考えています。

避難所運営では計画通り進まない場合の代替案も必要であり、フローチャートの活用が有効だが、市の考えは。台風19号の対応では運営支援において、職員と自主防災組織、施設管理者の間における連携がマニュアル通りになかなかたつたことで、混乱が生じてしまった避難所が複数ありました。マニュアルの見直しについては、いただいた御意見をもとに検証を行い、避難所運営支援について職員を増やすなど体制を強化し、段階的な作業など分かりやすく記載するとともに、フローチャートを活用して業務の流れを見える化するなどで、より実践的なマニュアルになるよう修正を行っていきます。



避難所運営の改善を

議案等の議決結果

市長提出議案

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
128	令和元年度伊勢崎市一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認について	付託なし	11.29	●
129	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	総務	12.19	●
130	伊勢崎市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例案	総務	12.19	●
131	伊勢崎市奨学資金基金条例の一部を改正する条例案	文教福祉	12.19	●
132	伊勢崎市手数料条例の一部を改正する条例案	建設水道	12.19	●
133	伊勢崎市交通指導員条例を廃止する条例案	経済市民	12.19	●
134	伊勢崎市ふれあいセンター条例の一部を改正する条例案	文教福祉	12.19	○
135	伊勢崎市上下水道事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例案	建設水道	12.19	●
136	伊勢崎市給水条例の一部を改正する条例案	建設水道	12.19	○
137	伊勢崎市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例案	文教福祉	12.19	●
138	令和元年度伊勢崎市一般会計補正予算(第5号)	総務	12.19	●
139	令和元年度伊勢崎市小型自動車競走事業費特別会計補正予算(第2号)	総務	12.19	●
140	令和元年度伊勢崎市下水道事業費特別会計補正予算(第2号)	建設水道	12.19	●
141	令和元年度伊勢崎市農業集落排水事業費特別会計補正予算(第1号)	建設水道	12.19	●
142	令和元年度伊勢崎市水道事業会計補正予算(第1号)	建設水道	12.19	●
143	令和元年度伊勢崎市病院事業会計補正予算(第2号)	文教福祉	12.19	●
144	新市建設計画の変更について	総務	12.19	●
145	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	総務	12.19	●
146	市道路線の認定について	建設水道	12.19	●
147	伊勢崎市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	付託なし	11.29	●
148	伊勢崎市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	付託なし	11.29	○
149	伊勢崎市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案	付託なし	11.29	○
150	裁判上の和解について	付託なし	12.19	●

請願

受理番号	件名	付託委員会	結果
1	全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、日米地位協定の改定を求める意見書提出に関する請願	総務	→

- 陳情 |
- ・商工会議所の機能を活用した着実で円滑な「働き方改革」の実現についての陳情(第7号/総務委員会・文教福祉委員会・経済市民委員会へ送付)
 - ・まちなか居住推進と中心市街地活性化対策の拡充についての陳情(第8号/総務委員会・経済市民委員会・建設水道委員会へ送付)
 - ・災害等緊急時に対応する危機管理体制の整備についての陳情(第9号/総務委員会・建設水道委員会へ送付)
 - ・小口資金融資制度の改善についての陳情(第10号/経済市民委員会へ送付)

市長からの報告 |

- 11月29日 裁判上の和解についての専決処分の報告について(第22号)
 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について 2件(第23号、第24号)
 伊勢崎市文化会館長寿命化改修工事請負変更契約締結の専決処分の報告について(第25号)
 伊勢崎市文化会館長寿命化改修空調設備工事請負変更契約締結の専決処分の報告について(第26号)
 伊勢崎市文化会館長寿命化改修電気設備工事請負変更契約締結の専決処分の報告について(第27号)
 伊勢崎市第4期最終処分場土木施設建設工事請負変更契約締結の専決処分の報告について(第28号)
 12月16日 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について 2件(第29号、第30号)

●…賛成全会一致 ○…賛成多数 ×…否決

常任委員会審査

本会議で常任委員会に付託された議案などについて慎重に審査を行いました。主な質疑及び結果概要は次のとおりです。

総務委員会

令和元年度伊勢崎市小型自動車競走事業費特別会計補正予算(第2号)

10月以降の売り上げの増加理由について

開催日程の最終日を日曜日に調整し、子供連れの来場者をターゲットにした滞在時間が長くなるようなイベントの実施、平日に飲食物配布サービスの実施及びインターネットを利用した宣伝広告の強化によるものです。

付託された6議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

文教福祉委員会

伊勢崎市奨学資金基金条例の一部を改正する条例案

基金運用の見直しの理由について
 昨年度までは基金の利子分を奨学金の貸与事業に充て運用していましたが、低金利により十分な利子活用が見込めないことから、奨学金の貸与は基金の取り崩しと運用利子を充て、返済金や寄附金等を基金に積み立てるサイクルに見直しを行うものです。

奨学金の利用実績について
 昨年度は、貸与者51人のうち、新規が12人、継続者が39人で、貸与金額は1515万円でした。

伊勢崎市ふれあいセンター条例の一部を改正する条例案

ふれあいセンター別館の廃止理由について

高齢者入浴施設あり方検討会において、別館は昭和56年に設置され全体の老朽化が進んでいることや、利用者が少ないこと、主な利用目的であるカラオケの設備が本館にもあることから平成29年に、施設の有効性を十分考慮すると存続の必要性は低いと判断され、昨年度には、廃止の方向が示されたためです。

別館の利用状況について

平成28年度は6527人、平成29年度は6281人、昨年度は6995人、今年度の4月から11月までの実績は3109人で、1日平均約16人です。

伊勢崎市病院事業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例案

会計年度任用職員制度移行による予算額への影響について
 現在の給与月額を維持したまま期末手当の率を年々2.6月とした場合、約9000万円の負担増になります。

付託された4議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

経済市民委員会

おり可決すべきと決定しました。

伊勢崎市交通指導員条例を廃止する条例案

予定委託先である伊勢崎市交通指導員会の組織形態について

交通安全保護誘導の技能向上などを目的に、交通指導員で組織された任意団体です。

付託された1議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

建設水道委員会

伊勢崎市給水条例の一部を改正する条例案

水道料金を改定する目的について

料金設定期間である令和2年度から令和5年度までの4年間に必要な維持管理費、老朽化した水道施設等の更新及び耐震化の費用に充てるものです。

水道料金改定による増収見込みについて

料金設定期間である4年間で総額12億7200万円、単年度で3億1800万円の増収を見込んでいます。

令和元年度伊勢崎市下水道事業費特別会計補正予算(第2号)

公共下水道建設事業の増額理由について

浸水対策事業における山王町地先西部第10排水区の雨水排水施設設計費として310万円、茂呂第一土地区画整理事業地内における建物新築等に伴う下水道管布設の必要性から、流域関連公共下水道費からの予算組み替えにより、汚水管築造工事費として1000万円を、それぞれ増額するものです。

令和元年度伊勢崎市水道事業会計補正予算(第1号)

老朽管更新事業における事業進捗見込みについて

耐用年数40年を超える老朽管281.6キロメートルのうち、2.5キロメートルの約0.8%の進捗を見込んでいます。

付託された7議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

特別委員会調査

12月2日に議会改革調査特別委員会が開かれ、議会基本条例施行までの日程案と議会基本条例案について調査を行いました。

12月18日に地域経済振興対策特別委員会が開かれ、産業団地造成事業について調査を行いました。

12月19日に幹線道路整備調査特別委員会が開かれ、国道50号バイパス前橋笠懸道路整備事業と都市計画道路3・4・69号道路(境米岡工区)整備事業について調査を行いました。

議会ってどんなところ？

シギカイのカイセツ

伊勢崎市議会のことについてわかりやすく解説します。

05 請願や陳情は誰ができるの？

市政への意見や要望があるときは、年齢や国籍に関係なく、誰でも請願書や陳情書を市議会に提出することができます。

- 提出先（持参・郵送）
伊勢崎市議会事務局（議事堂1階）
〒372-8501（住所不要）
伊勢崎市議会議長 宛



視察の受け入れ

本市の特色ある施策や先進的な事例を調査するため、視察に訪れました。

- 7月1日 宮崎県都城市
外国人生活支援について
- 7月25日 島根県出雲市
小学校の教科分担制について、小学校からの英語教育の取組みについて

記入方法

請願書・陳情書共通

- 趣旨・事項、提出年月日、住所・氏名（法人は、名称・代表者氏名）を記入・押印。

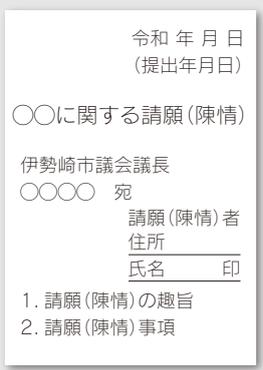
請願書

- 表紙に紹介議員の署名または記名押印。
- 事項が複数の常任委員会の所管にまたがる場合は、複数の請願書を作成。

【表紙】（請願のみ）



【内容】



※邦文を用いて記入

7月26日 静岡県浜松市

伊勢崎市陸上競技場・野球場について

10月7日 愛知県大府市

外国人児童・生徒の教育環境整備について

10月30日 三重県鈴鹿市

マイナンバーカード取得促進の取組みについて



編集発行／伊勢崎市議会広報委員会・伊勢崎市議会事務局
今泉町二丁目410 ☎24-5111(代)
印刷／川島美術印刷株式会社

次回定例会日程表(予定)

2月	20日 木	本会議
	26日 水	本会議
	27日 木	本会議(一般質問)
	28日 金	本会議(一般質問)
3月	4日 水	予算特別委員会
	5日 木	予算特別委員会
	9日 月	総務委員会
	10日 火	文教福祉委員会
	11日 水	経済市民委員会
	12日 木	建設水道委員会
	19日 木	本会議

議会を間近で見られます

議会の本会議や上記日程表の各委員会は、一般に公開しています。市政の方針や議員の活動をぜひ間近でご覧ください。
時間：午前10時開会
場所：伊勢崎市役所 議事堂
定員：本会議54席・委員会10席
※日程、時間等は変更になることがあります。

■議員の住所が変わりました
須永 聡 西久保町一丁目28番地1

寄附禁止のルールを守りましょう！

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。違反すると罰せられます。

また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。
●次のようなものが禁止の対象です



落成式・開店祝の花輪



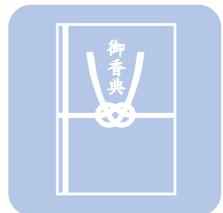
御歳暮・御年賀



地域行事への寄附や差し入れ



葬式の花輪・供花



代理が出席する場合の葬式の香典



入学祝・卒業祝